

留学だより No. 3

1. こんにちは

オーストラリアQLD州のゴールドコーストに留学中の15期亀田です。日本では春休みが終わり、年度が替わる頃でしょうか。QLD州も3月の終わりから4月中旬までホリデーでした。この休みを利用してホストファミリーとブリスベンまで少し遠出をして4歳のホストブラザーが好きなMarvelのショーを見に行きました。私はスパイダーマンとアイアンマンくらいしか知らなかったのですが、意外と楽しむことができました。連れていってくれたホストファミリーに感謝です。ところで、ショーが終わった後に、ホストファザーに「Marvelous だったと思わない？」と言われたのですが、皆さんだったら何と返しますか？何と返すのが正解だったのでしょうかね。



さて、今回はリアルなオーストラリアの学校や生徒の様子、そしてイースターについてお話しします。例のごとくクイズもありますので是非、最後まで楽しんでください。

2. 私の友達

学校生活を説明するにあたって私の友達の情報はある程度必要かと思しますので軽く紹介します。私がいつも休憩時間にランチを食べたり話したりしているグループはとても国際色が豊かです。オーストラリアはもちろん、イギリス、インド、ベトナム、日本、韓国、中国、南アフリカなど、様々な国のバックグラウンドを持つ友達が有難いことにたくさんできました。いろいろな国の文化を比較しながらの会話が大変面白いのですが、それぞれが話す英語が特徴的なのでリスニングするのが大変です。個人的にインド英語が一番難しいと思います。水曜日は学校が早く終わるので、彼らと放課後に近くのRobina Town Centreというショッピングモールに行ってマクドナルドやKFCなどで軽く食事をしながら話します。(時々ショッピングもします。)



3. 学校の様子

(i) 授業

これは海外あるあるだと思うのですが、先生が遅れたり雑談したりするので授業は時間通りには始まりません。生徒も時間通りに来ることの方が少ないですが、英語の先生は時間通りに来るとキャンディーをくれるので、英語の授業だけは時間通りに全員が着席しています。

(ii) 休憩時間

休憩時間はそれぞれが友達や先生と話す、読書をするなど本当に自由に過ごしています。日本と違ってほとんどの部屋は鍵がかけられて入ることができないため、(理由は教室がそれぞれの先生の自室となっているからだと思います)基本的には外で過ごします。他に日本と違うことは、いろいろなものが飛び交っていることです。よくブドウやリンゴなどの果物を投げ合う光景を目にします。また、半分位の生徒はハンドボールで遊んでいます。ハンドボールは2人以上がソフトテニスボールのようなボールを手で叩いて相手に向かってバウンドさせて遊ぶゲームです。(一度やらせてもらったのですが、周りの生徒は小学生のころからやっているらしいので、こてんぱんに負けました。) そのボールがあちこちからそれなりのスピードで飛んできます。先日は、飛んできたボールで友達のお弁当がひっくり返ってしまいました。

(iii) 放課後

部活動は特にないので、授業が終わったらほとんどの生徒と先生が一斉に学校から出ます。授業終了から10分経つ頃には休憩時間の喧騒が嘘のように静まり返ります。生徒がバスに殺到するのでいつも最初のバスには乗れません。ちなみに、制服を着ているとバスは無料で乗れます。生徒は友達と遊びに行く(ほとんど行先はRobina Town Centre)か、家に帰るかです。

4. 週末の過ごし方

2. で紹介した友達に週末は何しているのかと聞いてみたのですが、口をそろえて特に何もしないと言われました。どこかに遊びに行くことは滅多になく、学校の課題やゲームをしたり、寝たりして過ごしているそうです。

スポーツをやっている人は週末にトレーニングやそれぞれのスポーツをやっているようです。私の周囲はサッカー、ラグビー、バスケットボールをやっている人が多い印象です。私は毎週日曜日に3時間程ですがバドミントンをしています。

ホストシスター(私と同じ学校のYear 12)曰く、女子生徒の多くは集まってビーチやショッピングに出かけたり、友達の家泊ったりするそうです。男子生徒は自分が好きなことに個人で時間を使う傾向にあるとも教えてくれました。

5. 日本文化は大人気

男子生徒には圧倒的に日本のアニメ・マンガが人気です。「ONE PIECE」「NARUTO」「DRAGON BALL」などの昔から海外で人気の高い王道から、「鬼滅の刃」「呪術廻戦」などの割と最近の作品まで広く知られています。友達の「水の呼吸!!」と「領域展開!!」があまりにも流暢で感動しました。振り返ってみると、彼らと仲良くなれたのもマンガ・アニメという話題があったお陰だなと思います。

また、アニメによって日本が好きになった、日本語を学びたいと思っているという人も多いため、「日本ではどうなの?」「日本語では何というの?」とよく訊かれます。

日本食も人気です。Robina Town Centre や街中でよく日本食のお店を見かけます。(ほとんどが寿司かラーメンのお店です。)しかし、値段が高いため高校生にはあまり手が出せないそうです。また、マグロやサーモンなどの生魚を使った寿司ではなく、アボカドチキンなど(所謂邪道の寿司)の方が好まれます。



鬼滅の刃の

6. イースター

3月31日、4歳のホストブラザーと楽しみにしていたイースターがようやくやってきました。2月からイースターバニーのチョコがいたるところで売られており、特に子どもたちにとっては大きなイベントです。日本ではイースターをあまり祝わないと知ったホストマザーが、私とホストブラザーのために大きなイースターエッグハントを開催してくれました。家のいたるところに隠されたイースターエッグチョコを探して集めるというのは新鮮でホストブラザーと同じくらいはしゃいでしまいました。

全部で400個ものチョコを用意してくれていたのですが、ホリデー中はずっとチョコを食べていたのにもかかわらず、まだ半分ほど残っています。



イースターエッグを見つけたホストブラザー



集めたチョコレート (ほんの一部)

7. クイズコーナー

皆さんお楽しみのオーストラリアに関するクイズです。前回の問題は、「ラグビーリーグでは1トライ何点か」でした。正解は、「4点」です。ちなみに、トライ後のコンバージョンキックはラグビーユニオンと同じく2点です。ドロップゴールもありますが、1点なので試合でドロップゴールを狙うことはほぼないです。そのため得点が奇数になったところは、ホストマザーでさえも1, 2回程度しか見たことがないそうです。

私はすっかりラグビーリーグ観戦にハマりました。応援しているチームはブリスベンのBroncosです。試合がある日はホストファミリーと一緒にテレビで観戦しています。

それでは今回の問題です。日本では普通車の免許取得は18歳、飲酒は20歳からですが、オーストラリアではそれぞれ何歳から認められているのでしょうか？

参考としてオーストラリアでの車とお酒の事情を軽くお伝えします。

ゴールドコーストでは都心に住んでいる限られた人以外は基本的に一人一台の車を持っているそうです。街中でよく見かける車はトヨタ、マツダ、三菱、ニッサンなどの日本の会社のものが多いです。その他だとFord社製かTesla社製の車が多い印象です。

お酒に関しては、日本と違ってスーパーマーケットなどでは酒類は販売されていません。酒類はすべてBottle Shopと呼ばれる専門店で購入します。右の写真はホストファミリーの買い物についていったときに撮った写真です。(一人で入ったわけではないのでご安心を！)



日本のお酒もあって感動。輸入品なのでちょっと高いですね。

今回も読んでいただきありがとうございます。次回はオーストラリアに来てから驚いたことや、オーストラリアらしいなと感じたことをまとめてお伝えしようと思います。それではまた次回お会いしましょう！

15期 亀田



Rocky(左)はどんどん大きくなって先輩犬のJunior(右)をもう少しで追い抜きそうです。